



PL対策実践講座

無料相談有

国際規格に準拠した取扱説明書の作成

日本でPL法が施行されて24年が経ちました。PL法の考えは、今や製造業者に対する世界共通のルールとなっており、多くの国際安全規格や国家規格の基礎となっています。ところが、安全に関する国際ルールから逸脱した取扱説明書が多く見受けられます。この状況では製品の海外展開において大きなリスクを背負うこととなります。このリスクへの対策の第一歩として、国内向け取扱説明書作成のポイントを学びます。

こんな方におすすめ！

- ・取扱説明書制作責任者および担当者
- ・設計部門の方、品質保証部門の方

研修の効果

- ・PL法の基本を学ぶことができます。
- ・国際規格に準拠した取扱説明書を制作する上での考え方や執筆技術を身に付けることができます。
- ・英語や多言語に翻訳する際に翻訳者が誤解せずに正しく翻訳することができ、誤訳のミスを削減します。
- ・結果、誤使用による事故やクレームのリスクを低減します。

開催概要

タイトル：国際規格に準拠した取扱説明書の作成

日時：2019年11月15日（金） 10:00～16:00 受付 9:30

会場：機械振興会館 6階 6D-1会議室

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>)

定員：30名

費用：法人会員企業 10,000円/1名 賛助会員企業 無料

非会員企業 20,000円/1名

共催：特定非営利活動法人セフティマネジメント協会、株式会社キャプテン

後援：株式会社ブレインワークス

講師紹介



山口 純治 氏

株式会社ダイテック

執行役員

ソリューション事業部 事業部長

コミュニケーション設計コンサルタント

使用説明、商品プロモーション、ブランディング、販売店や社員研修など、さまざまな情報伝達シーンで、「伝わる！コミュニケーション」を設計するコンサルタントとして、各種セミナー、トレーニング、研修、コンサルティングなどを多くの企業に提供している。

講師の言葉

本研修は、取扱説明書に関する法規や国際規格の要求概要を理解することで、取扱説明書の本来の役割を認識し、脳科学や認知心理学の知見から人間の理解の仕組みを知り、“伝わる”情報設計、およびテクニカルライティングの基礎を学びます。

社内での取扱説明書の制作体制構築、および制作ガイドラインの制定に役立ちます。

お問合せ先

NPO法人セフティマネジメント協会 本部事務局

TEL：03-5614-4752 FAX：03-5614-4477

<http://www.npo-safety.org>



PL対策実践講座 国際規格に準拠した取扱説明書の作成

セミナープログラム

* プログラムは若干変更することがあります。

【はじめに】 開会のご挨拶

【第一章】 取扱説明書の役割と国際規格の要求【講義】

取扱説明書は製品の一部であり、製品を正しく安全に扱うための必須コミュニケーションツールです。

人身の安全や財産、そして環境保護の観点から、取扱説明書の作成については国際規格で詳細な規定があります。この章では、取扱説明書の役割と国際規格が要求する取扱説明書制作技術について説明します。

1. 取扱説明書の役割と国際規格の要求
2. テクニカルコミュニケーションは取扱説明書制作に必須能力

【第二章】 「分かる」とは何か？ 人の理解の仕組みを知る【講義】

取扱説明書を作成するためのライティング技術について学ぶ前に、人の認知メカニズムから、人がいかに簡単に誤解するのかをデモンストレーションします。認知メカニズムを理解した上で、分かりやすい情報伝達のコツを学びます。

1. コミュニケーションの原理原則
2. 認知メカニズム（メンタルモデル）と誤解

お昼休憩（12:00～13:00）

【第三章】 テクニカルライティングの技術を身に着ける【演習付】

国際規格IEC/IEEE 82079-1:2019が要求する世界基準のトリセツを作るための必須技術、テクニカルライティングの技術 について、演習を加えながら実践的に学びます。

テクニカルライティング技術は、取扱説明書を作成する担当が必ず身につけなければならない技術となります。

1. 使用説明に求められる3つの視点
2. 使用説明の3つの基本機能
3. シンプルに書く
4. 正しく書く
5. 思いやりを持って書く

【第四章】 テクニカルライティング、その前に！

テクニカルライティングは表現技術です。いくらテクニカルライティングの技術的に正しい文章を書いても、情報が間違っていたり、不足していたり、あるいは情報の掲載順序に問題があると、読み手に正しく伝えることができません。コミュニケーションデザインのアプローチで、分かりやすい情報提供アプローチについて学びます。

1. 構想設計（使用説明の目的と戦略を決める）
2. 情報設計（情報を整理して構造化する）
3. 表現設計（伝えるための「見え方」を決める）

質疑応答

個別無料相談（1社10分ほど）

事前予約が必要です。先着2社様まで。対象の取扱説明書をご持参ください。

お問合せ先

NPO法人セフティマネジメント協会 本部事務局
メール：info@npo-safety.org
http://www.npo-safety.org

参加申込書

2019年11月15日（金）

PL対策実践講座 国際規格に準拠した取扱説明書の作成

FAX : **03-6417-4688**

NPO法人セフティマネジメント協会 本部事務局

メール : info@npo-safety.org

お申込み日： 年 月 日

企業・団体名	
ご住所 〒	
TEL	FAX

1 お名前

役職・部署

email
2 お名前

役職・部署

email

☐ 個別無料相談を希望する。（当日、対象の取扱説明書をご持参ください。）※先着2社様まで

当参加申込書にご記入のうえ、NPO法人セフティマネジメント協会へFAXにてお申込み下さい。